久喜☆プラネタリウム

星空だより

普及版

2025年 7月

今月の投映

今夜の星空＋テーマ番組「宇宙飛行士のお医者さん」

今年３月15日、JAXA宇宙飛行士・大西卓哉さんが宇宙へ行き、現在も国際宇宙ステーションで活躍中です。そんな宇宙飛行士を健康面で陰ながら支えている“フライトサージャン”とは一体どんなお仕事なのでしょう？

土曜11:00 今夜の星空＋こども番組「たなばたのおはなし」

投映日

●一般向け ★こども向け ※開始時刻の10分前から入場できます。

	11：00～	13：30～	15：30～	16：30～
平日（月・水・木）				●
土曜日	★	●	●	
日曜日･祝日､春･夏･冬休み	●	●	●	

※予定変更が生じる場合があります。最新情報はホームページ、X（旧ツイッター）等をご確認ください（右下QRコード）。

※6日（日）は『たなばた特別投映』のためプログラム変更となります（詳しくは左下）。

▶夏休み投映　7月分〔7月19日（土）～31日（木）〕　※火・金曜定休

日曜・平日			土曜日		
11：00～	一般投映	今夜の星空＋「宇宙飛行士のお医者さん」	11：00～	こども投映	今夜の星空＋「たなばたのおはなし」
13：30～	チャレンジ！星空クイズ		13：30～	チャレンジ！星空クイズ	
15：30～	全天周プラネタリウム	「Mitaka! 宇宙の旅」	15：30～	一般投映	今夜の星空＋「宇宙飛行士のお医者さん」

※「チャレンジ！星空クイズ」はお子さん向けの楽しいクイズ投映です。
※「全天周プラネタリウム」はプラネタリウムの星とドームいっぱいに広がる迫力の映像でお届けします。

かいけつ！ぎもん・てんもん

小学４・６年生が理科で習う内容を中心に、毎月わかりやすく星のお話をします。楽しく学べて学校の授業にもとても役に立ちます！

今月は… **20日（日）13:30、15:30**

「夏の大三角･星座を探そう!」(小4)

プラネタリウムで星図を使って星座を探してみよう！見つけ方を覚えて夏休みに星の観察をしよう！

イベントの予定

たなばた特別投映『北の国から'25～北の七夕～』7月6日（日）　①11：00　②13：30　③15：30

■たなばたの前日にプラネタリウムでたなばたの星の見つけ方を知ろう！たなばたにちなんだお話なども聞けます。短冊に願いごとも書けるよ！

夏休み天文教室「望遠鏡を作ろう！」7月25日（金）1回目／10：00～ 2回目／14：00～ 各2時間

■望遠鏡の工作をしながら、望遠鏡のしくみの説明や使い方の練習もします。

参加費…2,600円　定員…各回20名　対象…小学生（1～3年生は保護者同伴）

申込…会館事務室に電話または直接申し込む（受付中、先着順）

夏休み全天周プラネタリウム『Mitaka！宇宙の旅』夏休み毎日（土曜除く）15：30

■ドームいっぱいに広がる迫力の全天周プラネタリウムで宇宙の旅に出よう！

天体観望会　8月2日（土）19：00～20：30（19：30まではプラネタリウムでの事前学習）

定員…136名（先着順）　観察する星…月、アルビレオなど（予定）

参加費…無料　申込…会館事務室に電話か直接申し込む（受付中）

※中学生以下保護者同伴。天候不良の場合プラネタリウム投映のみ。

▶夏休み投映　8月分〔8月1日（金）～31日（日）〕※火曜のみ定休　**金曜は投映します！**

日曜・平日			土曜日		
11：00～	一般投映	今夜の星空＋「真夜中の皆既月食～日曜から夜ふかし～」	11：00～	こども投映	今夜の星空＋「はくちょうざのおはなし」
13：30～	チャレンジ！星空クイズ		13：30～	チャレンジ！星空クイズ	
15：30～	全天周プラネタリウム	「Mitaka! 宇宙の旅」	15：30～	一般投映	今夜の星空＋「真夜中の皆既月食～日曜から夜ふかし～」

※「チャレンジ！星空クイズ」は夏休み半ばに問題が入れ替わる予定です。

内容等が変更となる場合があります。最新情報はホームページから！→

８月の投映内容（予定）

今夜の星空＋テーマ番組「真夜中の皆既月食～日曜から夜ふかし～」

土曜11:00 今夜の星空＋こども番組「はくちょうざのおはなし」

17日（日）13:30、15:30

かいけつ！ぎもん・てんもん

「夏の大三角･星座を探そう!パート２」(小4)

観覧料

大人（高校生～）300円
子ども（３歳～中学生）100円
団体（20名以上）大人250円、子ども80円
障がい者個人と介護者１名　50％割引
※要当該手帳提示　※久喜総合文化会館メンバーズクラブ「フレンズ」会員の方はご本人様のみ無料

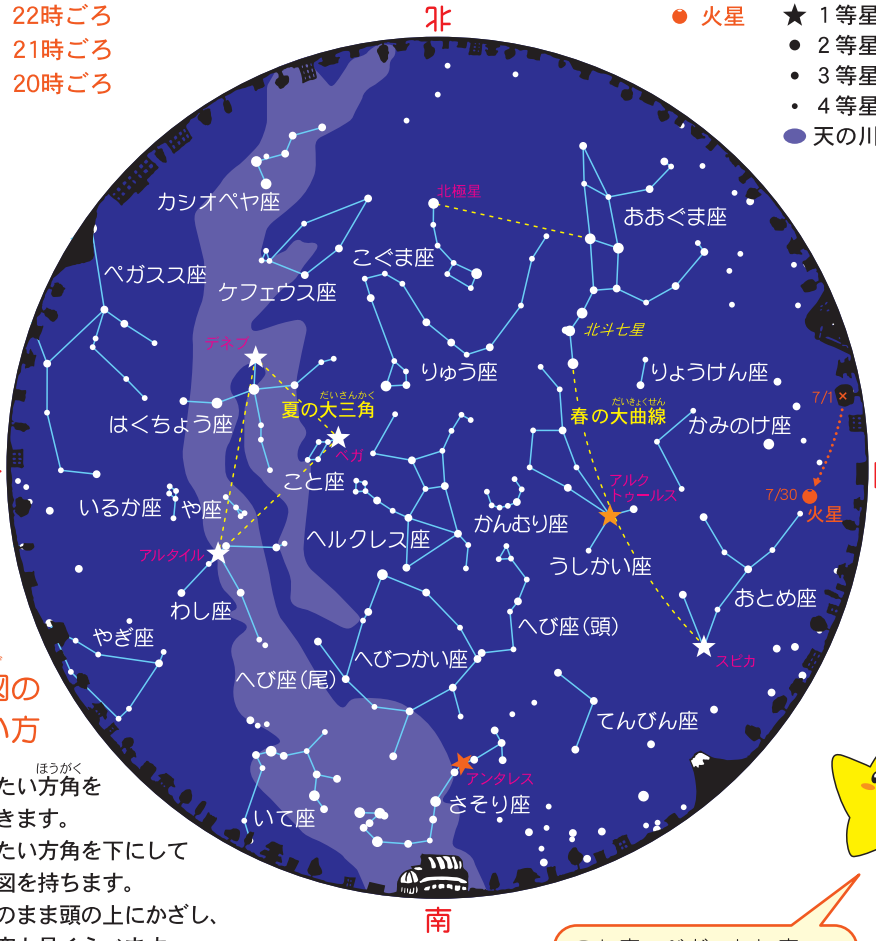
ほくがつぶやくよ

X（旧ツイッター）→ ＠KUKI_bunka

久喜総合文化会館
〒346-0022 埼玉県久喜市下早見 140
TEL：0480-21-1799　FAX：0480-23-6488

7月の星空

1日 22時ごろ
15日 21時ごろ
30日 20時ごろ



星図の使い方

①見たい方角を向きます。
②見たい方角を下にして星図を持ちます。
③そのまま頭の上にかざし、星空と見くらべます。

こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブを結んで、夏の大三角を見つけよう！

惑星

西火星…1.5等級。しし座～おとめ座を順行中。そろそろ見納め。
※4日、水星(0.5等級)が東方最大離角。日没後西のごく低空でやや見やすい。

主な1等星

北東デネブ[はくちょう座]…尻尾の意。
東アルタイル[わし座]…たなばたの“ひこぼし”。
天頂ベガ[こと座]…明るく目立つ。たなばたの“おりひめぼし”。
南アンタレス[さそり座]…火星のライバルの意。火星に似た赤っぽい色の星。
西アルクトゥールス[うしかい座]…まだ高く見つけやすい。梅雨の雲間に明るく目立ち、五月雨星とも呼ばれる。
南西スピカ[おとめ座]…白い輝きから真珠星とも呼ばれる春の星座の星。

日の出

7月1日	4：27
15日	4：35
30日	4：46

日の入

7月1日	19：03
15日	18：59
30日	18：49

こよみ

7月3日	◐上弦
4日	水星が東方最大離角（太陽から最も離れ夕方西の低空に見える）
7日	七夕　小暑
11日	●満月
18日	◑下弦
21日	海の日
22日	大暑
25日	●新月

人と人が支え合って…

フライトサージャン(以下FS)という言葉は聞き慣れませんね。「フライト」はよく飛行機などが飛ぶ意味で使われますが、ここではもちろん宇宙飛行士が宇宙に行くことを指します。「サージャン」は外科医、執刀医、軍医、船医といった意味です。しかしFSはフライト時のみならず、それ以前からの健康管理や、帰還後のリハビリに至るまで、宇宙飛行士の医療・健康関連の全てをサポートし、状況次第でミッションを停止する権限をも持ち、宇宙飛行士を陰から支えます。

そのFSを更に支えるため、JAXAで不定期に募集されている非常勤の医師が“FS業務支援医師”です。FSの仕事を手伝うだけでなく、現役FSの講義等を受け、将来のFS候補人材を確保する目的もあります。応募資格は日本の医師免許を持ち、航空宇宙医学分野以外の専門性を身に着け（いずれかの専門医または認定医の資格を持つ）、国外関係機関とスムーズにやり取りできるよう英語が堪能であること、です。残念ながら現在は募集が行われていませんが、FSへの登竜門と言えるでしょう。

他にも、宇宙とのやり取りを支える遠隔通信機器や管制業務、医療機器に詳しいバイオメディカルエンジニア、看護師など医療従事者の資格を持ち、国内で日々の宇宙飛行士の健康管理や医学検査をサポートする健康管理担当者など、様々な人々がFSを支えます。

計り知れないほど多くの人々の支えによって、宇宙飛行士は宇宙を目指してフライトできるのです。

◀ISSから帰還した金井宇宙飛行士のリハビリを見守る樋口フライトサージャン